

日 時: 2014 年 1 月 24 日(金) 15:00-16:30 場 所: 神奈川大学 16 号館 視聴覚室 B

◆ 主 催: 防災塾・だるま 司 会: 伊東さん

◆ 談義の会参加者: 会員 24 名 一般 7 名 計 31 名 (敬称略)

(会員) 池田、伊東、小原、菊地、小菅、高松、森、山口(昭)、田中(喜)、中村(茂)、山田(美)、片山、成松、佐々木、鈴木、石井(邦)、後藤(浩)、福島、磯野、新井田、紅林、藤崎、込宮、早川。

(一般) 西島、前田、菅原、小松、尾俣、佐藤、伊藤。



司会の伊東さん

I. 「防災塾・だるま」活動報告

1. 活動概況 (池田さん)

(1) 地域の取組みを支援し、防災・減災のノウハウを地域に伝える活動

・ 大井町「チームあしがら」J-DAG 訓練

1/26(日) チームあしがら: 田中(伸)・山田(富)さん他 協力: 片山・田中(喜)さん他

・ 緑区鴨居中学「避難所運営ゲーム HUG」訓練

2/1(土) 協力: 協力: まちづくりネットワーク緑: 防災塾・だるま 各会員

・ 六角橋ケアプラザ「フォロー講座: トイレ対策等」

2/18(火) 協力: 田中(喜)・片山さん他

・ 神奈川県建築士会(女性委員会・防災委員会)建築士の日一斉活動「避難所運営ゲーム HUG」

6 月(予定) 協力: 白田・中村(俊)さん他

※宮城県建築士会女性部会からも参加予定(実際に経験した避難所生活についての報告も依頼中)

(2) だるま会員の地域での活動紹介「地域でこんな防災活動をしています」

・ 2/21(金) 談義の会で発表、相互理解を深める。(配布資料: 報告フォーム 提出: 加藤さんまで)

2. 経過報告

(1) 9 周年記念アンケート(片山・山田(美)さん)

(2) 「3.11 被災地を巡る」(4 月の実施予定 佐々木さんの企画・共同開催)

II. 定例会報告・活動情報 (定例会司会: 伊東さん) (参加者: 会員 20 名 一般 0 名 計 20 名)

神戸より学ぶ「1.17 神戸のつどい」参加(池田さん)

◆だるまの活動の原点である阪神淡路大震災から 19 年。今年も「1.17 神戸のつどい(慰霊祭)」に参加した。(だるま会員 9 名 計 12 名)

◆現地で松山先生(元神戸市職員、だるま実践講座講師)、今石さん(芦屋市役所、だるま会員)他と「震災を忘れない!」をテーマに交流会を実施。来年は震災 20 周年を迎える。

発災直後の行動ゲーム「J-DAG」(片山さん)

◆J-DAG の解説とツール(試作版)をだるま HP に掲載した。(ダウンロード可・無料) 1/7(火)にだるま勉強会実施。実践例(映像付)も作成中。

◆横浜市青年会議所「Bo-sai2014」(3/8(土) 山下公園)でだるまが支援して J-DAG 訓練(12:30 から 2 回 各 90 分)と展示を実施する。(要申込み 詳細: 横浜青年会議所 HP 参照)

かながわ・よこはま防災ギャザリング 2014(森さん)

◆1/18(土)、横浜市民防災センター及び沢渡中央公園で開催、多数の参加を得た。だるま会員の協力に感謝。

防災番組「地震! その時あなたは」(山田(美)さん)

◆だるま会員山田(美)さんがパーソナリティーを務め、地域の防災・減災の取組みを応援する防災番組「地震! その時あなたは」(湘南ケーブルネットワーク&コミュニティーFM ナパサ)が、朝日新聞で「草の根の防災番組発信 200 回」として紹介された。(1/21(火)第 2 神奈川版)

III. 第103回談義の会 (司会：伊東さん)
 テーマ： 気象 Part 2 「風水害から命を守る特別警報」
 講師： 伊藤 徹 氏 (横浜気象台 防災管理官)



会場風景：運用開始後間もない特別警報、気象に関わる危険・災害から
 どのようにして命を守るか、活発な質疑応答が行われた。



講師：伊藤 徹 氏

災害に備える
 ～日頃から～
 ★災害をイメージする
 ★防災情報を理解する
 ～いざとなったら～
 ★ひとりひとりが
 ただちに
 状況に合った判断と
 最善の行動を！

《身を守る行動》

- ◆最新の情報に注意：
 - 急激な気象変化 異常な状況の発生
 - ・発達した積乱雲に伴う災害
 - ・・・雷、竜巻、局地的大雨など
 - ・・・空の様子から前兆を感じる
(急に暗くなる 雷光 冷たい風 ひょう)
 - ・竜巻による災害
 - ・・・頑丈な建物の中へ避難
窓や壁から離れる
 - ・急な強い雨による危険
 - ・・・河川の氾濫 土砂崩れ・土石流
 - ・・・すぐに水辺から離れる
浸水した場所に注意する

《特別警報とは》 平成25年8月30日運用開始

- ◇ 気象情報の体系：注意報、警報、特別警報の3段階
- ◇ 特別警報・・・地震・津波・暴風・高潮・大雨
 - ★ 命に関わる非常事態が迫っていることを知らせる。
 - 経験したことのないような異常な状況：
 - 「数十年の一度の台風上陸」
 - 「数十年に一度の大雨」
 - ★ 避難などの的確な対応につなげる。
 - 最新の情報に注意！
 - 状況が悪くなる前に避難を！
「これまでは大丈夫と油断は禁物！」
(東日本大震災・平成23台風12号等の経験・教訓)

IV. 今後の予定

1. 平成26年2月例会 2月21日(金) 場所：神奈川大学 24号館 310号室
 - だるま定例会 15:30～17:30
 - 第104回防災まちづくり談義の会 18:00～19:30
 - 話題：会員活動報告 「私は地域でこんな活動をしています」
 - 活動報告書：報告フォーム(案) (会員へメール配信済) に記入 1/末 加藤さんまで
(役員会：2/4(火) 資料準備：2/18(火) 10-12時 851荏本研究室)
2. 平成26年3月例会 3月11日(火) 場所：神奈川大学 16号館 視聴覚室B
 - だるま定例会 15:30～17:30
 - 第105回防災まちづくり談義の会 18:00～19:30
 - 話題：「3.11 から3年、被災地復旧の現状と課題 ～経済学者の視点から～」
 - 講師：佐藤 孝治 氏 (神奈川大学経済学部教授：防災塾・だるま顧問)
 - (役員会：3/4(火) 資料準備：3/6(火) 10-12時 851荏本研究室)
 - ※ 臨時役員会：総会・新年度関係のため 3月下旬を予定。
 - ※ 4月総会・談義の会：日程・進行が決まり次第案内予定。

《配布資料》

(1) 2014年 震災から学ぶ様々な施設（兵庫県内）（池田作成 詳細は各HP参照）

1. 人と防災未来センター（神戸市中央区）
 - ・震災を体感し防災を学ぶ（有料：1月17日は無料）
 - ◎同資料室（無料：人と防災未来センター5階）
2. 兵庫県広域防災センター（三木市）
 - ・災害の備えを考える（無料：要予約）
3. 北淡震災記念公園（淡路島：淡路市）
 - ・震度7を体感する（有料）
4. E・ディフェンス：兵庫耐震工学研究センター（三木市）
 - ・世界最大級！実大三次元の振動実験施設（要予約；防災科学技術研究所）
5. 震災資料保管庫（神戸市東灘区）
 - ・地震で失ったもの、伝えるべきもの、・・・（完全予約制）
 - 平成11年開設 2010. 1. 17（平成22年） リニューアル（阪神高速道路（株）の資料）
6. 神戸港震災メモリアルパーク（神戸市中央区）
 - ・メモリアルパークの岸壁の一部を被災当時のまま保存
7. みなとのもり公園（神戸市中央区）
 - ・神戸震災復興記念公園（震災から15年目の2010. 1. 17開園）
8. 神戸大学附属図書館・震災文庫（神戸市灘区六甲台2-1）六甲台キャンパス
 - ・社会科学系図書館 2階メインカウンターで手続き どなたでも利用可
9. 野田北部・たかとり震災資料室（無料：神戸市長田区）
 - ・野田北ふるさとネットが2009. 1. 17開設
10. 長田南部（神戸市長田区）
 - ① 鉄人28号 モニュメント：高さ15m 重量50t（地下鉄・JR新長田）
 - ② 神戸市立地域人材支援センター（旧 二葉小学校） “震災体験学習”等の活動を実施
11. 神戸市役所
 - ① 協働と参画のプラットフォーム 市民の皆さんとの取組みを紹介する（1号館24階）
 - ② 危機管理センター 防災展示室・研修室（危機管理センター1階：市役所裏側）
12. 仁川百合野町地すべり資料館 西宮市 阪急「仁川」下車徒歩約20分
 - ・地すべりで34名の市民が亡くなった跡に建てられた資料館
13. 兵庫県こころのケアセンター：神戸赤十字病院の南側 2004. 4オープン（平成16年）
 - ・トラウマやPTSD等の「こころのケア」に関する研究や研修を行う全国初の拠点施設

(2) 「減災グッズを備えよう！ ① いつもケータイ ② 非常持ち出し ③ 安心ストック」

(3) 「阪神・淡路大震災20周年事業基本方針の概要（兵庫県）」

(4) 朝日新聞 創刊135周年記念号外縮小版「天災か人災か？！ 地震（津波）・台風・火災」

(5) 町田消防少年団「将来の防災リーダーへ」（まちびと2013年12月号）

(6) 「震災対策技術展」セミナースケジュール：2月6-7日 パシフィコ横浜 要予約

《展示資料》

1. 気象庁関係資料
2. 阪神・淡路大震災 人と防災未来センター
3. 仁川地すべり資料館
4. 兵庫県こころのケアセンター

《セミナー・講演会・イベント情報》

(1) 「防災ギャザリング 地域防災スクール in かながわ」

2/2(日) 13:30～16:30 県民サポートセンター 問合せ(メール): kanagawa.s.v.c@gmail.com
チラシ: <http://ksvn311.jp/?p=2622>

(2) 「震災対策技術展」横浜

2/6(木)～7(金) パシフィコ横浜

セミナー申込み等: 「震災対策技術展」横浜 HP 参照 問い合わせ: 03-5775-2855

<http://www.exhibitiontech.com/etec/thanks2dl.html>

セミナー「人と自然と歴史に学ぶ防災論 - 楽しく学び賢く防ぐ - 」

2/7(金) 13:00～16:30 パシフィコ横浜 セミナー申込み: 「震災対策技術展」横浜 HP 参照

1. 「市民と共に七転び八起き」(神奈川大学教授 荏本孝久 氏 (防災塾・だるま塾長))
2. 「地震や火山の恵みと子供たち」(中川 和之 氏 時事通信社解説委員)
3. 「災害遺産の心に触れる」(武村 雅之 氏 名古屋大学教授)

(3) フレンド・ワン「災害!! その時 あなたとペットの命を守るには」

2/16(日) 13:00～15:00 [片倉三枚地域ケアプラザ](#) 問合せ: 045-413-2571

第1部 「災害時、あなたは避難するときペットをどうしますか?」(講師 山口千津子さん)

第2部 体験イベント「アニマルセラピー犬とふれあう」

http://cgi.city.yokohama.lg.jp/common/event2/m/event_detail.html?id=43491

(4) 横浜青年会議所「Bo-sai2014 in Yokohama 災害に強いまち横浜の実現へ! 今こそ備えよう」

3/8(土) 11:00～17:30 横浜 山下公園

体験コンテンツ申込み: 横浜青年会議所 HP 参照 問合せ: 045-671-7485

<http://www.yokohama-jc.or.jp/2014/01/18/1155/>

(5) 文科省「地域防災対策支援研究プロジェクト」地域報告会 (予定)

3/23日(日) 午後 小田原: 県立 生命の星・地球博物館

プロジェクト概要 (参考):

http://www.jishin.go.jp/main/herpnews/series/2013/sep/kenkyu09/kenkyu_09.html

(池田 記)